



福岡県立大学との協働の成果

“RCLDW FPU”印の「歩行具としての靴」

私たちが招かれている福岡県立大学附属研究所生涯福祉研究センターの研究プロジェクト(正式名称：足と靴の問題性と福祉拡充に関する総合的研究プロジェクト)では、日本人の足と靴の問題性に関する歴史的・社会的解明から足部・脚部の疾患・障碍への対処に至るまでの、「足、歩行、履物」に着目した総合的な福祉拡充のための研究を継続しています。

その活動の中で、外反母趾や変形性膝関節症などの足部・脚部のトラブルの蔓延=「国民病化」の現状に対処するためになくてはならない、日本人の「足、歩行、履物」に関する常識や生活様式を踏まえた「日本人のための歩行具としての靴」の開発も進めてきました。

この靴は、本来の歩行具としての靴の機能性を十全に備えているだけではなく、日本人の足と歩行の特徴を踏まえて、安定歩行、躓き防止の機能を向上させるなど、高齢者の歩行困難への対処や転倒の防止にも役立つ、その意味では「福祉用具としての靴」ともいえるものです。

さらに、インナーには、肌触りがソフトで血液等が付着しても硬化しにくい特殊な素材(「エクセーヌ」、「アルカンターラ」)の名称で、スエード調の高級素材として衣類や車のシートなどに使われている、東レ開発の合成皮革)を採用し、ほとんど縫い目のない仕上がりになっており、靴ずれを絶対に避けなければならない糖尿病の方たちのウォーキング用、日常用としても最適です。

このような靴は、おそらく日本では初登場でしょう。

これらの靴にも Anatomical Foot Bed が標準装備されていますが、足底板をお持ちの方にとっては、従来のどの靴にも増して足底板の機能が引き出されることになるでしょう。

多くの試作の中から、今秋AMSTWによって、第1弾として製品化された3種類は、シンプルな紐靴に加えて、日本の住環境からどうしても要請される「脱ぎ履きのし易さ」を考慮した、ファスナー付きとベルクロタイプです。

※ “RCLDW FPU” は、福岡県立大学附属研究所生涯福祉研究センターの略称です。



ブラック
ブラウン
ダーク・ブラウン
(女性サイズのみ)

会員価格(税別) 女性サイズ ¥ 32,000
男性サイズ ¥ 35,000



ブラック
ダーク・ブラウン

会員価格(税別) 女性サイズ ¥ 33,000
男性サイズ ¥ 36,000

お便りありがとうございます

暑中お見舞い申し上げます。
猛暑が続いています。
会報ありがとうございます。
いつもお心にかけていただき心強く
思います。
相変わらず忙しくしておりますが、
涼風が吹くようになりましたら又伺
いたく、よろしくお願い申し上げます。
エルデさんの靴があるから歩ける、
毎日歩きながらそう思うのです。
生きて歩けるから役目を果たすこと
ができると思うとき、渡辺さんに深
い深い感謝をおぼえるのです。
この出会いがあったおかげで今日の
私があります。
いい生き方をしたいと願っております。
御身おいと下さいます。

エルデは今年10月で開設12年を迎えました。

その開設当初から靴をお作りしてきた慢性関節リウマチ疾患の方です。

変形が進行したり、痛みの箇所が変わって靴の具合が悪くなる度にお直して対処させて頂き、私共の未熟な技術を鍛え上げて下さった方です。

お客様との信頼関係があつてこそこの仕事、と私共も感謝の気持ちで一杯です。